

一般質問

学童保育について



櫻井潤一郎 議員



秋山 幸子 議員



障がいのある児童生徒の自立と社会参加に向けた特別支援教育について

**質問**… 受入れ実績について伺います。

**答弁**… 施設数は、公設民営放課後児童クラブが14施設、民設民営放課後児童クラブが15施設あり、受入れ定員は合計1389名です。令和5年5月1日現在の登録児童数は1522人で、市内全体の児童数は減少傾向にあります。核家族化や共働き世帯の増加などにより、利用登

録者は増加傾向となっています。なお、定員を超える登録者数となつていますが、登録児童の中には週2日程度しか利用しないスポット登録児童や夏休みなどの長期休業日のみ利用する児童もいて、国が示す児童の数により算出をすると各クラブともおおむね定員内の児童数となっています。

**質問**… 障害を有する児童の受入

れ状況と課題について伺います。

**答弁**… 令和5年6月末現在117名で、内訳として特別支援学級在籍児童や医師の診断書により確認をした児童が58名、巡回アドバイザーにより確認を行った児童が59名です。現状の課題は、人員の確保が最も大きな課題で、各クラブにおいて安定的な支援員等の確保ができず、苦慮している状況です。

**質問**… 那須特別支援学校併設の寄宿舎へは大田原市より令和元年から令和5年までの5年間で34名が教育的入舎をしていいます。現在26名のうち、寄宿生は7名です。栃木県教育委員会は、寄宿舎の閉舎時期を延期しましたが閉舎の方針は維持したままです。市の考えを伺います。

**答弁**… 先月下旬から、那須特別支援学校の設置者である栃木県

教育委員会は特別支援教育の在り方に関する検討会を開催し、児童生徒の生活指導に関することや寄宿舎の在り方等について検討を始めています。大学教授等の専門家が今回の委員となっており、生活指導の充実に向けた様々な取組や指導方法等に参考となる意見が出され、さらなる改善が図られるものと想定されます。本市としましては、那

須特別支援学校における児童生徒への生活指導等につきましては将来の自立と社会参加に向けて大切な役割を果たしていることを認識しておりますので、今後の検討委員会におきまして児童生徒の自立と社会参加等に向けたよりよい改善案が出ることを期待し、協議内容やその後の対応につきまして注視していきます。